

恒温水槽。ワークを液体に浸すと、瞬時に表面温度が20℃になる。

## 「やる気」を生み出す省エネ活動

# 快適性と収益力、生産力アップを同時に

自動給材機から5軸複合NC旋盤へ、次々に部材が運ばれ、自動加工が行われ、以上の大工作機械がずらり。自動車やIT機器半導体関連の切削部品製造分野において、「関西随一」の呼び声がある新庄金属工業の工場

中小企業にとっての省エネは、「地球温暖化問題」への対応というより、今や「死活問題」だ。1バレル140ドル以上という未曾有の価格にまで高騰した原油価格、月を重ねることに上昇する資材・鋼材価格、収益圧迫要因が大きくなっている。さらに景況は、「曲がり角どころか、もはや不況のど真ん中」と、関係者の声。「せめて省エネで収益低下を防がねば」とが本音だ。そんな中、大阪市生野区にある精密部品加工業者・新庄金属工業では、省エネ活動で収益力アップのみならず社員のやる気までを導き出し、成果を挙げているようだ。具体事例に迫った。

### 中小製造業の現場から

工精度の飛躍的向上を可能に

したことで、ユーザーからの技術力評価は非常に高い。

そのため近年の鋼材・資材価格

上昇分も、「原料についてほぼ

省エネで収益低下を防がねば」とが本音だ。

益山利一社長(ほしやま)によると、直近の年間売上高でみると、大阪本社で10億3千万円億円、北海道にあるグループ会社「北新金属工業」で13億円。前年度比約10%増の成長を遂

に達成した。

益山社長は、「

「そもそも收入が劇的に増え

10%を各部門担当者に配分

する」というのだ。

たとえば、3000万円の

加工賃が得られた場合、消

耗品の割当額は、製造部で

10%にある300万円。担

当者の努力で200万円に抑

えられれば、残りの100万

円のうち10%を担当者に配

分する。加工賃が増加し、経

費が同額の場合も担当者の配

分額が大きくなる仕組みで

これが生産性と省エネの両立

を可能にして従業員の意欲アッ

プにつながった。

業務部門でも、ユーザー回

りの効率化を進めなどによ

り、「外出時間が約3分の1に

なった」(同)などの効果。ま

た品質保証課では、測定前

にワークを浸し、表面温度を

20℃に調整する恒温水槽を

導入。保証課の室内全体を

20℃に設定した場合と比較

して大きな省エネ効果を得ら

れただけではなく、「ワーク温度

を確実に20℃にできること

で、熱膨張による測定誤差が

なくなるため、ユーザーから

信頼も高まった」(同)。

ただ、現場を主管する益山

三工場長は、「26℃の設定

はどこにもなく、支出を減ら

す努力が不可欠」と益山社長

は慎重さを崩さない。そこで、

「会社の利益につながりつつ、

しかも従業員全員が喜んで

いる省エネ活動を」の発案に

至ったそうだ。

仕組みはシンプル。製造、

品質保証、業務などの部門ご

とに、毎月、加工費あたりの

消耗品・運輸費用などを経費

割合を設定し、設定以下に抑

### 経費削減分を従業員に還元

ただ、「工具や切削油などの消耗品の価格増には、当社員の業務部門でも、ユーザー回

りの効率化を進めなどによ

り、「外出時間が約3分の1に

なった」(同)などの効果。ま

た品質保証課では、測定前

にワークを浸し、表面温度を

20℃に調整する恒温水槽を

導入。保証課の室内全体を

20℃に設定した場合と比較

して大きな省エネ効果を得ら

れただけではなく、「ワーク温度

を確実に20℃にできること

で、熱膨張による測定誤差が

なくなるため、ユーザーから

信頼も高まった」(同)。

ただ、現場を主管する益山

三工場長は、「26℃の設定

はどこにもなく、支出を減ら

す努力が不可欠」と益山社長

は慎重さを崩さない。そこで、

「会社の利益につながりつつ、

しかも従業員全員が喜んで

いる省エネ活動を」の発案に

至ったそうだ。

仕組みはシンプル。製造、

品質保証、業務などの部門ご

とに、毎月、加工費あたりの

消耗品・運輸費用などを経費

割合を設定し、設定以下に抑

### 快適に省エネ

設備面での省エネも、環境

マネジメントシステムISO

14001を導入した4年前

からスタート。2年目終了時

には「デマンド(※)を40

kw近く低減し、約72万円

のコストダウンを実現した(益

山社長)。

特に厳しいのは工場内。

50

台以上の工作機械は、熱を

放散する暖房機のようなもの

で、蒸し暑さが体力をどんど

ん奪っていく(同)からだ。

そこで、

「費用的な効果もあるが、何よ

り従業員が気持ちよく仕事ができ

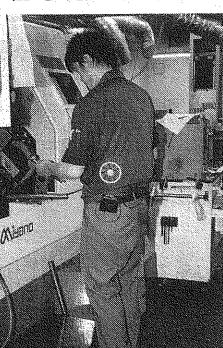
る」というのが嬉しい。やる

気を削ぐ省エネ活動では、本末転

倒ですからね」益山社長は、従業員に無理をさせない

大変なことを実感した。

料金の計算に使用される



空調服を着て作業する様子。背中で養つてしまふと思つている中で養つてしまふと思つている人です」従業員をミニ経営者が育て、活力を生み出すのには、経営者感覚に近い思考力も、省エネの取り組みの力も、ますます。景況は厳しさを増えていましたが、こんな時だからこそ、経営者感覚に近い思ひで、努力をするのは、会社でも家庭でも同じことであるはずです。景況は厳しさを増してきましたが、こんな時だからこそ、経営者感覚に近い思ひで、努力をするのは、会社でも家庭でも同じことであるはずです。

で、「3台目導入を検討するはどだったのが、1台にまとまりた」(同)。という。

もう半分は空調の工夫。社

内金体の電力使用量が一定以

てなると検知器「デマピコ」

が作動し、電力使用量を制限

するようにと社内放送が響き渡る。とともに、同社の工場、

事務所内の冷房設定温度は

26℃~28℃。26℃設定か

ら28℃設定まで上げるだけ

だ。

「費用的な効果もあるが、何よ

り従業員が気持ちよく仕事ができ

るようになつたのが嬉しい。やる

気を削ぐ省エネ活動では、本末転

倒ですからね」益山社長は、従業員に無理をさせない

大きさを、満面の笑みで物語った。

(※) デマンド=最大需用電

力。1年間のうち最も大きい

値が、電力会社との契約基本

料金の計算に使用される

料金の計算に使用される